

ぎのうじっしゅうせいかつ かなら やくだ 技能実習生活に必ず役立つにほんご

だい
第2回

しつれいします

こうえきしゃだんほうじん こくさいにほんごふきゅうきょうかい たけだ ゆみ
公益社団法人 国際日本語普及協会 武田 由美

イラスト：リオ輔



① 「しつれいします」はあいさつでよく使われる言葉です。部屋に入るとき、それから出るとき、どちらも「しつれいします」と言いますね。

初めて勉強したときに、「ん？入るときと出るときが同じ言葉でいいのかな」と思いませんでしたか。

② 「しつれい」には、「マナーが悪い」という意味があります。

例えば、仕事場に入るのが遅れてしまいました。席が決まっていますから、先に座っている

人の前を通らなければなりません。その時は、相手にお尻を向けないように気をつけて、「しつれいします」という言葉を言いながら、席に座ってください。「おじゃまします」という気持ちで使うといいですね。

③ それから、「すみません」とあやまるときにも使うことができます。

会ったことのない人から声をかけられたときに「しつれいですが、お名前は？」と言って聞きます。

また、夜遅くにメールをするとき、「夜分にしつれいします」と書いたりします。「すみません」より、ていねいな感じがします。(LINEでも、電話でも使えます)

「しつれいします」と言うときは、「あなたの場所に入ってしまって、すみません」「あなたの時間を使って、すみません」という気持ちで使うようにしましょう。

次回は「お願いします」です。